

渡辺ふじお

いつでも現場主義!

杉並区政報告 Vol.34



本当に気になる 首都直下地震 3.11 家族の被災が原点に



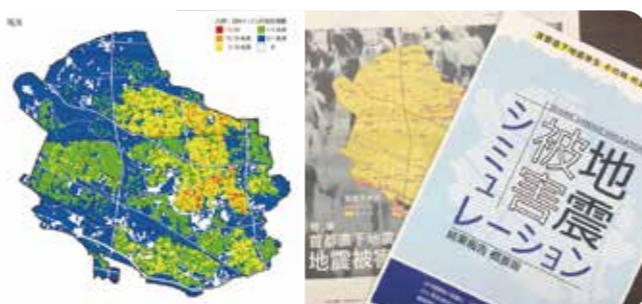
災害が続く日本列島。中でも気になるのは、今後30年以内に70%の確率で発生するとされている首都直下地震です。7年前、東日本大震災で福島に住む家族が被災し、津波と原発事故で故郷を追われました。その経験を、杉並区民の命と財産を守るために生かそうと、議会で質問を重ねながら、さまざまな防災減災対策を実現してきました。

渡辺ふじお

災害に負けない街へ

全国初の50mメッシュの地震被害想定(シミュレーション)を公表

延焼危険度の高い木造建築密集地域を抱える杉並区。より現実的な震災対策を進めるためには杉並独自の被害想定が必要だと議会で提案。これを受け、全国初の地域を50m四方に区切った地震被害想定図が10月から公開されました。この「被害の見える化」をもとに、新たな公助の取り組みを進めていきます。



安全安心の街づくり

安全な生活道路へ

全国で陥没事故が多発していることから、区道の路面下空洞調査を提案し、556kmにわたる空洞調査を行った結果、約400カ所以上の異常箇所が見つかり、補修が行われています。



危険なブロック塀の改修

大阪北部地震のブロック塀倒壊による女児の死亡事故を受け、田中区长へ区内の緊急調査と対策実施を要請し、調査の結果不適合とされた10校の改修工事が実施されました。



高齢者や障がい者も安心して暮らせる街へ

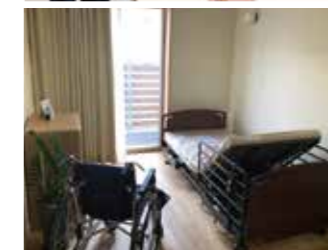
在宅支援体制を拡充

全てのケア24に地域包括ケア推進員を配置しました。在宅医療・生活支援センター(複合施設ウエルファーム杉並)の開設による在宅医療相談窓口の充実と、介護や障がい者支援などの問題を抱えたご家庭への複合的な支援体制を整備しました。



特別養護老人ホームの拡充整備

待機者解消に向け、平成24年度から33年度で1,000床以上の増床が実現します。



元気な高齢者を応援する「長寿応援ポイント制度」を創設

地域貢献活動や、いきがい活動への参加など、高齢者の社会参加を応援する全国初の取り組みが好評です。ポイント付与する登録団体も1,400を超えました。



笑顔でつながる元気な街づくり

杉並区の夏の風物詩「阿佐谷七夕まつり」を主催する地元商店街の方からの要望を受け、阿佐谷駅の発車ベルをジャズバージョンの「たなばたさま」の曲に変更しました。

全区立図書館でパソコンを使用可能にするとともに、区内施設150カ所へWi-Fiフリースポット設置を実現しました。



渡辺ふじお

いつでも現場主義!

杉並区政報告 Vol.34



だから続けたい、 中学校陸上部コーチ 子どもたちと 夢を追いかけて



地元中学校陸上部を指導して13年になります。

指導者不足と言われ社会問題化している中学校部活動ですが、地元中学校でも例外ではありませんでした。議員活動の合間をぬって外部指導員として陸上部員のコーチを続け、関わった部員は100人を超えました。最近では都大会でも活躍する部員も増え、区内でも有数の充実した部活動になりました。そして何よりも、子どもたちの成長する姿を見る喜びは何事にも代えがたいものです。

卒業した子どもたちとの交流も続き、進路や就職の相談など自然な形で若い世代との関わりを持てることは、私にとって大きな財産であり喜びです。できる限り続けたい、それが私の思いです。

渡辺ふじお



健全な子どもたちの育成を目指して

区内初の全天候型400mトラックの済美山運動場設置を実現

区内に満足な競技場が無く、区外の施設を借りての大会や練習会を行う状況を知り、何としても子どもたちに本格的な競技場で走らせてあげたいとの思いから議会で取り上げ、区と東京都へ働きかけ、ようやく完成にこぎつけた済美山運動場。今では東京中から多くのアスリートが集う有名スポットとなっています。

また、小さな子どもたちが楽しんで遊べる場所も併設されており喜ばれています。



子どもたちの夢を後押し

部活動の予算を6倍にして外部指導員制度を拡充しました。子どもたちの科学への関心が高まるようにと、杉並サイエンスフェスタ開催を実現しました。



多様化する教育環境や子育て環境へ対応

全国初の小学校学校支援本部を創設

学校が抱えるさまざまな課題について、地域として学校を支え応援していくため、全国初となる小学校学校支援本部を立ち上げるとともに、地元中学校でも学校支援本部を設立しました。また地元小学校では、おやじの会を立ち上げました。



保育待機児童“ゼロ”を実現

5年間で認可保育所を58カ所から124カ所へ、認可保育所定員を5,184人から10,640人へと倍増させることができ、本年4月に待機児童ゼロを達成することができました。



子育て負担の軽減、居場所づくり

乳幼児医療費無料化を中学校3年まで拡充するとともに、子育て応援券・ゆりかご券事業により産前から子育てを支援しています。子ども・子育てプラザを整備し、地域における子育て支援と子どもの居場所づくりを拡充させています。

杉並区議会議員 渡辺ふじお

杉並区政報告 (FDつうしん) Vol.34

昭和34年5月22日生まれ 59歳 大分県出身/東京農業大学卒業
日産フィナンシャルサービスを経て、平成15年4月区議初当選/現4期
区議会副議長、常任・特別委員会委員長等を歴任

- 区議会スポーツ振興議員連盟理事
- 東京都宅地建物取引業協会杉並支部顧問
- 杉並区陸上競技協会顧問

自宅・事務所
〒166-0015 東京都杉並区成田東 5-3-15
TEL/FAX 03-5397-8799
HP <http://www.w240.net>
E-mail info@w240.net

